

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ げきだんあとむ		
	有限会社 劇団あとむ		
代表者職・氏名	代表 秋山京子		
制作団体所在地	〒169-0051		
	東京都新宿区西早稲田1-4-18 稲穂ビル202		
電話番号	03-6380-2852	FAX番号	03-6380-2853
ふりがな 公演団体名	ゆうげんがいしゃ げきだんあとむ		
	有限会社 劇団あとむ		
代表者職・氏名	代表 秋山京子		
公演団体所在地	〒169-0051		
	東京都新宿区西早稲田1-4-18 稲穂ビル202		
制作団体 設立年月	1984年 1月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 秋山京子 取締役 楠 定憲 小嶋京子 大場寿子	◎ 構成員 劇団員 19名 (公演班15名 演出部2名 制作2名) ◎加入条件 研究生を経る	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	秋山京子・楠 定憲
経理処理等の 監査担当の有無	無	経理責任者名	高橋由布子

<p>制作団体沿革</p>	<p>1984年1月、演出家関矢幸雄氏を創造リーダーに、クニ河内氏を音楽監督に迎え発足。 『想像力の涵養こそ、生きる力に繋がる』という信念のもとに、ジャンルにとらわれず自由な発想を以て、舞台劇であり、音楽劇であり、人形も使うという、作品づくりをしています。</p> <p>作品は、「厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財」・推薦・特別推薦です。</p>		
<p>学校等における公演実績</p>	<p>◎『あとむの時間はアンデルセン』小学校394校 ◎デンマーク公演6都市17ステージ ◎『あとむの時間はアンデルセン～遊びバージョン～』小学校484校 児童館220館</p> <p>◎『気のいいイワンと不思議な小馬』小学校301校 ◎『あとむのお話コンサート』小学校95校 ◎『走れメロス』小学校 47校</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>養護学校・特別支援学校 『あとむの時間はアンデルセン～遊びバージョン～』 38校</p> <p>特別支援学校は各校、人数(50人～300人)・学年(小学生～高校生)差があります。障害の違いは、全員車椅子・盲・聾の障害・知的障害、等々非常に多様です。各学校の趣旨によって、先生方とよく相談し、ワークショップも本公演も客席も工夫します。</p> <p>先生の希望により、台本を送り、手話通訳の方を付けることも何度もありましたが、たいいていの場合、本番中にまもなく通訳を止めておられました。 あとむの表現「音楽的に語り継ぐ手法・手話等を含めたうごき」を観て、子ども達が理解し、楽しんでいと、先生方が認識して下さいます。 子どもたちは特に、みんな音楽が好きで、ハーモニーが好きです。 一切電気音(マイク・電子楽器)をしません。生の音・音楽も大きな評価を得ています。</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有</p> <p>有</p> <p>https://youtu.be/khcU0h98G7I ダイジェスト版+本編</p> <p>ID: なし PW: なし</p>
	<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p></p> <p></p> <p>ID: PW:</p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 有限会社 劇団あとむ 】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生		
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)				
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)				
企画名						
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>『あとむの時間はアンデルセン～遊びバージョン～』</p> <p>原作 H. C. アンデルセン 脚本 秋山英昭・関矢幸雄 構成・演出 関矢幸雄 音楽 クニ河内 美術 有賀二郎</p> <p style="text-align: center;">公演時間 (70 分)</p>					
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる	該当なし	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	<p>☆ 構成・あらすじ 《音楽劇》9人の妖精がお話を運ぶ</p> <p>① 劇『パンをふんだ女の子』 靴を汚さないよう、ぬかるみにパンを置いて渡ろうとした女の子インゲル。 沼の底に沈み、地獄まで落ちます。インゲルを救えるのは、誰なのか…？</p> <p>② 子どもたち参加『アニメイムで遊ぼう』 まず、出演者のアニメイムのユニークなパフォーマンス、遊び、その次に子どもたちが参加し、遊びます。</p> <p>③ 劇『父さんのすることはみんなよし』 要らない馬を、何かいいものと取り換えようと、父さんは市場に出かけます。色々なものに取り替えていき、ついには腐ったリンゴになっちゃった。さあ、家で待つ母さんはどうするか。ほんとうの値打ちとは？</p>					
演目選択理由	<p>アンデルセンの、弱者に焦点をあわせた人生観、価値観が、童話を通し、楽しく優しく子どもの心に届きます。</p> <p><アニメイム> 棒とボールと輪を使い、複数の人数で、空中に、瞬時に動物や風景を描く手法。息を合わせひとつの「もの」を創り、命を吹き込む、関矢幸雄演出オリジナルの想像遊びを盛り込みました。</p> <p><アカベラコーラス> 3声～5声のハーモニーで、台詞、歌、擬音、すべて生の声で、無限の表現で演じます。</p> <p><手話> 手話は、意味を伝える美しい動きとして、効果的であり、魅力的な表現のひとつであることを伝えます。</p>					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>【アニメイム】で遊ぶ</p> <p>共演は演目概要②の「遊び」の部分で、舞台に出て貰い、即興の呼吸を体験。自由な発想のきっかけを呼び起こします。</p> <p>劇団員とともに、棒とわっかとボールで、動物や、物の形をつくってみます。海の波動や、ものの連動など、大勢で伝えていき、息を合わせて動かします。</p>					
出演者	<p>楠 定憲 織田晴光 林 大介 原田邦治 野口 徹 内田大裕</p> <p>三浦美穂子 京本幸子 黒木幸枝 藤石夏菜</p>					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 10 名 スタッフ: 0 名 合計: 10 名		機材等 運搬方法		積載量: 2 t 車 長: 5 m 台 数: 1 台	

【公演団体名 有限会社 劇団あとむ 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間			3 時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時00分	8:30～11:30	13:30～14:45	無し	15:00～ 16:30	17時00分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		1回の人数は、全員が物に触り、動くには理想は30人～50人 例・1時限ずつ、2回(50人×2回=100人)の実施が可能です。			
	本公演		500名以内			
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>《アニメイム》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 棒、ボール、輪をつかった造形を手遊びから、表現へ繋げます。 つくりかたの発想を児童、先生方に、提案・指導します。 ◎ 音楽 動きから自然に生まれるリズムや、曲想を楽しむ音楽にふれる機会にします。 ◎ 体験する児童だけでなく、体育・総合教育の時間にも相応しい内容です。 ◎ 全校生徒多数の場合は、学校の舞台に一部生徒を選出参加の形で可能です。 					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>☆90cmの棒 6本 +45cmの棒1本で ⇒ </p> <p>「馬」になります。3人～4人で持って繋ぎ、 動かし歩かせたり、乗ってみたいします。</p> <p>【ひとつのものを複数の人でつくる時、みんなで息をはかり合うことが必要だ】を、伝えます。 【想像する楽しさ⇒かたちにする面白さ】を伝えます。</p>					
特別支援学校での 実施における工夫点	◎ 特別支援学校では、生徒の体力など可能な参加状況を把握し、相談の上、 多様なプログラムから自在に選び、組むことが可能です。 客席も各校独自にプランをたて設置します。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

あともの時間は アンデルセン

本番の日の体育館・あともの舞台と客席の様子



開演間近の風景です。入場した子どもたちは、まずびっくり！歓声があがります。体育館間口いっぱいのあともの舞台です。



♪みなさん こんにちは ほくらの名前は あとも どうぞよろしくわがいます〜♪

あともの時間は アンデルセン 主催 O市立T小学校
 期日令和元年 月 日 開演10時50分
 遊Version 開場10時40分

体育館見取り図、席割表

↑ 大黒幕
 ↑ あともの舞台
 ↓ 客席

席割表はあともむが作成します。
 あともむ達が着席の誘導もします。

先生席	2の2 8人	2の1 9人	1の2 8人	1の1 7人	先生席
持ち込み	8人	9人	8人	7人	
パイプ	9人	8人	7人	8人	
15cm	5の3 4人	3の2 2列 16人	3の1 2列 15人	2列 15人	
15cm	5の3 5人	15人		15人	
30cm	5の3 10人	4の1 2列 12人	4の1 2列 12人	4の1 2列 12人	
30cm	6の1 2列 10人	12人		12人	
	6の2 2列 備 (パイプ)	6の1 2列 24人			
パイプ7枚*4列	6の2 3列 6の1 5の2 2列 10人	2列 10人	5の1 2列 11人	10人	
	パイプ	6の2 3列 21人			
		↑ 学校の舞台			
					計 81

※入場は各クラス身長順1列であり下さい。
 ※当日客席は微調整の場合があります。

『学校のステージも観客席に』

←外側四角の輪郭を体育館全体と見て下さい。客席は学校の舞台も使い、スロープ状に作ります。この席割図は約250名・6段階のスロープ。☆上演時間は70分、休憩無し。10名編成。仕込時間は(1F)約3時間。撤収は1時間

『学校のステージも観客席に』



ベンチ・照明器材は持ち込みです。

笑顔、笑顔、《thank you!》



音楽劇 **あとも**の時間は **遊びバージョン アンデルセン**

子どもにも大人にも、^{たの}楽しい時、^{とき}悲しい時、^{かな}さびしい時があるものです。そんな人々のお話を、アンデルセンはたくさん^{どうわ}童話や^{ものがたり}物語にかきました。「色んなことがあるけど、人々が^{げんき}元気で生きていけるように」と。^{うた}歌もいっぱい、アニメイムも^{しばい}いっぱいのお芝居を、みなさんへおくります。

"アニメイム"ってなに？

"アニメイム"というのは演出家関矢幸雄氏の考案によるもので「アニメーション」と「パントマイム」からの造語です。身近にある棒とボールと輪という単純なものをつかって、みんなの目に見える前で空間に風景や動物の絵を描いていきます。さあ、動物たちも、風景も、動き出しますよ！



We are atomic wonder's

ものがたりは？

はじめのお話は ◆『**パンをふんだ女の子**』

綺麗だけれど生意気でわがままなインゲル。靴を汚したくないためにぬかるみにパンを置き、ふんで渡ろうとしたのですが、沼の底に沈み、果ては地獄まで墮ちていく。インゲルを救ったのは、誰…？



♪ここは沼の底～♪

つづいて ◆『**アニメイムで遊ぼう！**』

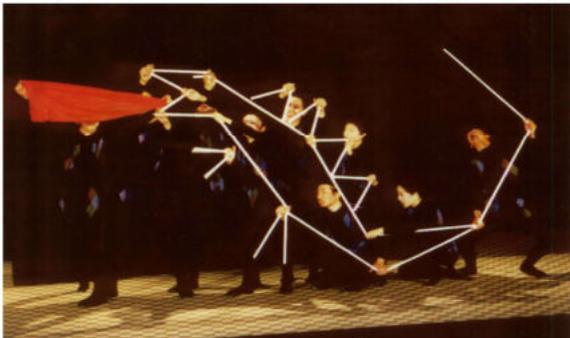
さあ、アニメイムで遊ぼう！

“輪くぐり” “ネズミレース”の参加ゲーム、元気な子出ておいで！

棒とボールと輪っかで、空中にアニメイム！動物たちのオンパレードだ。

棒とボールと輪で遊ぶアニメイム！

さあ、何の絵ができるかな？カメとウサギ、ダチョウ、キリン、カニ、ゾウ、ライオン、そしてみんなの好きな怪獣が、^{かいじゅう}舞台せましと走り回る！



♪とりかえっこ～取り替えっこ♪



おしまいのお話は

家でいらなくなった馬を、なにかいいものにとりかえようと、出かけたとうさん。途中、色々なものにとりかえていき、最後はくさったリングに…？さあ、家で待つ母さんはどうするか！

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	F75	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	F	区分	A区分
公演団体名	有限会社 劇団あとも				制作団体名	有限会社 劇団あとも			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	1室	条件	体育館に近い1室を希望します。又は、体育館内の一部を仕切り、対応いたします。				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			2トラック	1台	バン	1台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			バンは学校外に駐車でも可能です。				/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2トラック 長さ5m 幅2m 高さ3m				可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				可	
	搬入経路の最低条件			雨天時は屋根のある経路を希望します。				可	
	理由			道具類の水濡れを避けたい為です。				/	
	設置階の制限 *			問わない				可	
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m	高さ	1.8m		可	
WSについて	参加可能人数	児童全員が物に触り動く為には、理想は1回30人～50人 例・1時限ずつ2回(50人×2回=100人)					可		
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *	小学生		可			
	所要時間の目安 単位:分	1回1校時づつ×2回 又は1回で2校時(休憩10分取る)					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				/	
	鑑賞可能人数			ステージとフロアを使用出来る場合500人以内				可	
	舞台設置場所 *			フロア				不可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	12m	奥行	10m	高さ	指定なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			不要				—
		舞台袖スペースの条件 *			不要				—
		緞帳 *		不要		バトン *		不要	
	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	舞台照明の効果の為。完全遮光でなくとも可			可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *			不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			—
		ピアノの事前調律 *			不要				—
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *			格納されていれば可				可
	公演に必要な電源容量			100A	60A対応可※主幹電源の必要容量				可
その他特記事項							応相談		
少人数の場合、あともの舞台は、「学校の舞台」背にフロアに設置、鑑賞位置に向かう形も可能です。							可		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

